

16: 遺伝性疾患 (免疫不全・代謝異常・造血不全など)

1. WGメンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 矢部 普正	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
足立 壮一	京都大学医学研究科	人間健康科学系専攻
加藤 剛二	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター血液腫瘍科
加藤 俊一	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
後藤 裕明	神奈川県立こども医療センター	血液・再生医療科
中沢 洋三	信州大学医学部附属病院	小児科
堀越 泰雄	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院	血液腫瘍科
森尾 友宏	国立大学法人東京医科歯科大学医学部附属病院	小児科
矢部 みはる	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
吉田 奈央	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター血液腫瘍科
高倉 広充	東海大学医学部付属大磯病院	小児科
梅田 雄嗣	京都大学大学院医学研究科	発達小児科学
今井 耕輔	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	小児・周産期地域医療学講座
井口 晶裕	北海道大学病院	小児科
柳町 昌克	横浜市立大学附属病院	小児科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

16-2	「遺伝性疾患に対する同種造血細胞移植の成績」 PI: 矢部普正
<p>学会発表: 矢部普正、他 わが国における遺伝性疾患に対する同種造血細胞移植の成績: JSHCT 遺伝性疾患ワーキンググループによる後方視的解析 第37回日本造血細胞移植学会総会 平成27年3月5日~7日</p> <p>論文業績:</p>	
16-3	「Diamond-Blackfan 貧血に対する同種造血細胞移植の成績」 PI: 矢部普正
<p>学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績:</p>	
16-4	「Fanconi 貧血に対する同種造血細胞移植の成績」 PI: 矢部みはる
<p>学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績:</p>	
16-9	「副腎白質ジストロフィーに対する同種造血細胞移植」 PI: 加藤剛二
<p>学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績:</p>	
16-12	「遺伝性疾患の同種移植後の混合キメラ状態・生着不全に対する再移植とドナーリンパ球輸注に関する研究」 PI: 梅田雄嗣
<p>学会発表:</p> <p>論文業績:</p>	

16-13	「Wiskott-Aldrich 症候群および X 連鎖血小板減少症に対する造血細胞移植に関する研究」 PI:井口晶裕
学会発表:	
論文業績:	
16-14	「Chediak-Higashi 症候群に対する同種造血細胞移植の成績」 PI:梅田雄嗣
学会発表:梅田雄嗣、他 Chediak-Higashi 症候群に対する同種造血細胞移植の成績 第 37 回日本造血細胞移植学会 総会 平成 27 年 3 月 5 日～7 日	
論文業績:Pediatric Blood & Cancer 投稿中	

3. 会議開催記録(2014 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
1 月 12 日	国立がんセンター	担当テーマの進捗状況報告、二次調査研究等の情報交換と周辺領域での海外における研究の現状についての情報交換
7 月 5 日	名古屋第一赤十字病院	厚生労働研究班(高田班)への連携準備、担当テーマの進捗状況確認、新規解析テーマの提案と分担決定

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014 年 12 月末時点まで)

(213)回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

本 WG は稀少疾患を対象とし、症例数が少ないことや遺伝子診断が関連学会によって行われるなどの事情があり、症例の子細を検討して報告するためには、免疫不全症データベース(PIDJ)や先天代謝異常学会などとの連携が必要です。これらの連携もようやく機能するようになり、特に先天性免疫不全においては、強力なメンバーも増えたため、今後は二次調査を含む研究が展開される予定です。先天性骨髄不全症候群においては学会発表を終えており、論文の執筆を進める段階に来ております。また、症例数が極めて少ない稀少疾患においても、海外の報告例を見直して新たな知見が見いだせるかの検討を行っています。

稀少疾患に対する移植計画の立案においては、参考文献が足りないことで支障を来しているものと思われ、これらの疾患の移植前処置など、横断的な解析を行い、造血細胞移植の進歩に貢献したいと考えております。

17: HLA と移植成績

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 神田 善伸	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
熱田 由子	日本造血細胞移植データセンター	
池亀 和博	兵庫医科大学病院	血液内科
一戸 辰夫	広島大学病院	血液内科
宇都宮 與	公益財団法人慈愛会 今村病院分院	血液内科
小川 淳	新潟県立がんセンター新潟病院	小児科
鬼塚 真仁	東海大学医学部付属病院	血液腫瘍内科
加藤 俊一	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
川瀬 孝和	広島大学病院	血液内科
諫田 淳也	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
金 成元	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
鍬塚 八千代	名古屋大学医学部附属病院	先端医療・臨床研究支援センター
小林 武	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
高塚 祥芝	公益財団法人慈愛会 今村病院分院	血液内科
高橋 義行	名古屋大学大学院医学系研究科	成長発達医学
田中 淳司	東京女子医科大学病院	血液内科
玉置 広哉	兵庫医科大学病院	血液内科
辻 正徳	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
西田 徹也	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
前田 嘉信	岡山大学病院	血液・腫瘍内科
増子 正義	新潟大学医歯学総合病院	高密度無菌治療部・血液内科
松野 良介	昭和大学藤が丘病院	小児科
村田 誠	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
森島 聡子	藤田保健衛生大学病院	血液内科・化学療法科
森島 泰雄	愛知県がんセンター研究所	疫学・予防部
横山 寿行	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター	血液内科
和氣 敦	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院	血液内科
渡邊 修大	社会保険中京病院	小児科
芦田 隆司	近畿大学医学部附属病院	血液・膠原病内科
高梨 美乃子	日本赤十字社	血液事業本部
星野 匠臣	群馬大学医学部附属病院	血液内科
屋部 登志雄	日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター	検査部検査開発課
坂本 佳奈	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
藤 重夫	国立がん研究センター中央病院	造血幹細胞移植科

宮村 耕一	名古屋第一赤十字病院	血液内科
有馬 靖佳	(公財)田附興風会 医学研究所 北野病院	血液内科
近藤 英生	岡山大学病院	総合内科
吉満 誠	鹿児島大学病院	血液・膠原病内科
河村 浩二	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

17-1	「GVHDが生じるとGVL効果があるのは事実か? :血縁、非血縁ドナーからの造血幹細胞移植におけるHLA座適合度別解析」 PI:森島泰雄	
学会発表: 第37回日本造血細胞移植学会総会(2015年3月5日-3月7日), 神戸		
論文業績:		
17-2	「アジア-太平洋地区におけるHLAを基盤にした人種別同種移植免疫反応の比較解析」 PI:森島泰雄	
学会発表:		論文業績:
17-3	「非血縁者間骨髄移植における年代別のアレル不適合の影響」 PI:神田善伸	
学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)		論文業績: 済(WG研究業績一覧参照)
17-4	「非血縁者間臍帯血移植(UCBT)におけるHLA不一致度と感染症発症頻度」 PI:横山寿行	
学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)		論文業績:
17-5	「非血縁者間骨髄移植(UBMT)におけるHLA抗原(血清型)不一致移植成績」 PI:加藤俊一	
学会発表: 40th Annual Meeting of the European Society for Blood and Marrow Transplantation (2014年3月30-4月2日), ミラノ		
論文業績:		
17-6	「Reduced intensity conditioning を用いた非血縁者間骨髄移植におけるHLA不一致の影響」 PI:横山寿行	
学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)		論文業績:
17-7	「HLA適合血縁者間移植とHLA適合非血縁者間移植におけるHLAハプロタイプ、HLA型に基づく移植免疫反応の解析」 PI:森島聡子	
学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)		論文業績:
17-8	「KIRリガンド不適合が移植成績に及ぼす影響の検討」 PI:田中淳司	
学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)		論文業績: 済(WG研究業績一覧参照)
17-9	「造血幹細胞移植におけるHLA型-HLAハプロタイプ型と感染症発症頻度」 PI:川瀬孝和	
学会発表:		論文業績:
17-10	「複数回造血細胞移植実施時におけるHLA適合性の検討」 PI:前田嘉信	
学会発表:		論文業績:
17-11	「T細胞除去を用いないHLA不一致親子間移植においてレシピエントとドナーとの血縁関係が移植成績に与える影響の検討」 PI:一戸辰夫	
学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)		論文業績:
17-12	「非血縁者間臍帯血移植におけるHLA不適合度と移植成績」 PI:熱田由子	
学会発表: 済(WG研究業績一覧参照)		論文業績: 済(WG研究業績一覧参照)
17-13	「非血縁者間臍帯血移植におけるGVH方向HLA不適合あるいはHVG方向HLA不適合が移植成績に及ぼす影響」 PI:熱田淳也	

学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)		論文業績: 済(WG 研究業績一覧参照)
17-14	「非血縁者間骨髄移植における年代別の高リスクアレル不適合の影響」 PI: 神田善伸	
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)		論文業績: 済(WG 研究業績一覧参照)
17-15	「第一寛解期急性白血病に対する同種移植における、ドナー選択に関する臨床決断分析—GVH方向HLA一抗原不適合血縁者とHLA8/8アレル適合非血縁者の比較」 PI: 諫田淳也	
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)		
論文業績: Kanda J, Fuji S, Kato S, Takami A, Tanaka J, Miyamura K, Ohashi K, Fukuda T, Ozawa Y, Kanamori H, Eto T, Kobayashi N, Iwato K, Morishima Y, Sakamaki H, Atsuta Y, Kanda Y; HLA Working Group; Donor/Source Working Group; Adult AML Working Group; Adult ALL Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. Decision analysis for donor selection in stem cell transplantation—HLA-8/8 allele-matched unrelated donor vs HLA-1 AG mismatched related donor. <i>Blood Cancer J.</i> 2014;4:e263.		
17-16	「HLA 血清型 6/6 適合の血縁同胞とその他血縁者間移植の比較」 PI: 藤重夫	
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)		
論文業績: Fuji S, Kanda J, Kato S, Ikegame K, Morishima S, Miyamoto T, Hidaka M, Kubo K, Miyamura K, Ohashi K, Kobayashi H, Maesako Y, Adachi S, Ichinohe T, Atsuta Y, Kanda Y; HLA Working Group of Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. Impact of HLA allele mismatch on the clinical outcome in serologically matched related hematopoietic SCT. <i>Bone Marrow Transplant.</i> 2014;49(9):1187-92.		
17-17	「臨床決断分析を用いた AML 第 1 寛解期における UBMT と UCBT の比較」 PI: 神田善伸	
学会発表: 第 76 回日本血液学会学術集会(2014 年 10 月 31 日-11 月 2 日), 大阪		
論文業績: 投稿中		
17-18	「臨床決断分析を用いた ALL 第 1 寛解期における UBMT と UCBT の比較」 PI: 坂本佳奈	
学会発表:		論文業績:
17-19	「骨髄・末梢血幹細胞移植における GVH 方向 HLA 不適合あるいは HVG 方向 HLA 不適合が移植成績に及ぼす影響」 PI: 諫田淳也	
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)		
論文業績: Kanda J, Ichinohe T, Fuji S, Maeda Y, Ohashi K, Fukuda T, Miyamura K, Iwato K, Eto T, Nakamae H, Kobayashi N, Mori T, Mori S, Morishima Y, Atsuta Y, Kanda Y; HLA Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. Impact of HLA Mismatch Direction on the Outcome of Unrelated Bone Marrow Transplantation: A Retrospective Analysis from the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. <i>Biol Blood Marrow Transplant.</i> 2015;21(2):305-11.		
17-20	「血縁者間同種移植における 1 抗原型不適合と 1 allele 型不適合の比較」 PI: 藤重夫	
学会発表: 40th Annual Meeting of the European Society for Blood and Marrow Transplantation (2014 年 3 月 30-4 月 2 日), ミラノ 第 76 回日本血液学会学術集会(2014 年 10 月 31 日-11 月 2 日), 大阪		
論文業績: 投稿中		
17-21	「レシピエント HLA-C が、ドナー CTL と NK 細胞にとって、一致であるか不一致であるかの違いが、同種移植成績に及ぼしている影響」 PI: 有馬靖佳	

学会発表:第 37 回日本造血細胞移植学会総会(2015 年 3 月 5 日-3 月 7 日), 神戸

論文業績:投稿中

17-22 「血縁者間骨髄・末梢血幹細胞移植における HVG 方向 HLA 不適合が移植成績に及ぼす影響」 PI: 諫田淳也

学会発表:第 37 回日本造血細胞移植学会総会(2015 年 3 月 5 日-3 月 7 日), 神戸

2015 Tandem Meetings (Feb 11-15, 2015), San Diego, USA

論文業績:

3. 会議開催記録(2014 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
2014/7/5	名古屋第一赤十字病院	定例会議(各研究の進捗状況確認)

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014 年 12 月末時点まで) (1054)回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

HLA-WG ではこれまでに 22 件の研究が提案された。H26 年度は 2 回の定例会議の開催に加えてメーリングリスト上でも活発な討論が行われ、メーリングリストの発言件数は既に 1000 件を超えている。H26 年になってから学会発表、論文発表数の増加が持続し、国際専門誌に既に 8 つの論文を発表した(この他に Source-WG との共同研究を 1 本発表済み)。データクリーニング用の R および Stata のスクリプトは毎年のデータセットにあわせて更新しながら造血細胞移植学会のホームページで公開しており、全 WG で利用することが出来る。これらのツールを活用して、今後はさらに多くの研究が発展していくことが期待できる。

18: ドナー別(血縁・非血縁)・移植細胞ソース別(骨髄・末梢血・さい帯血)による移植成績

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 宮村 耕一	名古屋第一赤十字病院	血液内科
吾郷 浩厚	島根県立中央病院	血液腫瘍科
熱田 由子	日本造血細胞移植データセンター	
今井 陽俊	札幌北榆病院	内科・血液内科
内田 直之	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
小川 淳	新潟県立がんセンター新潟病院	小児科
加藤 光次	九州大学病院	血液腫瘍内科
加藤 俊一	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
諫田 淳也	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
神田 善伸	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
鋤塚 八千代	名古屋大学医学部附属病院	先端医療・臨床研究支援センター
小林 武	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
坂口 大俊	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター 血液腫瘍科
澤 正史	安城更生病院	血液・腫瘍内科
角南 一貴	独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター	血液内科
瀬尾 幸子	Fred Hutchinson CRC	Infectious Disease Division
田中 正嗣	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	血液内科
谷口 修一	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液科
田淵 健	がん・感染症センター都立駒込病院	小児科
塚田 信弘	日本赤十字社医療センター	血液内科
寺倉 精太郎	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
永田 泰之	浜松医科大学	血液内科
西脇 聡史	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
藤田 直人	広島赤十字・原爆病院	小児科
松野 良介	昭和大学藤が丘病院	小児科
松本 公一	国立成育医療研究センター	小児がんセンター 血液腫瘍科
三田村 真	サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社	
三原 英嗣	愛知医科大学病院	血液内科
森島 聡子	藤田保健衛生大学病院	血液内科・化学療法科
森島 泰雄	愛知県がんセンター研究所	疫学・予防部
薬師神 公和	神戸大学医学部附属病院	腫瘍・血液内科
渡邊 修大	社会保険中京病院	小児科
石山 謙	金沢大学附属病院	血液内科
木村 文彦	防衛医科大学校病院	血液内科

長藤 宏司	久留米大学病院	血液・腫瘍内科
屋部 登志雄	日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	検査部検査開発課
今橋 伸彦	名古屋大学大学院医学系研究科	血液・腫瘍内科学
南谷 泰仁	東京大学医学部附属病院	血液・腫瘍内科
後藤 守孝	東京医科大学病院	血液内科
小沼 貴晶	東京大学医科学研究所附属病院	造血細胞移植チーム
宮尾 康太郎	名古屋大学大学院医学系研究科	血液・腫瘍内科
栗田 尚樹	筑波大学附属病院	血液内科
稲本 賢弘	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
小林 真一	防衛医科大学校病院	血液内科
河村 浩二	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
小松 恒彦	帝京大学ちば総合医療センター	血液内科
水谷 元紀	愛知医科大学病院 内科学講座	血液内科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

18-1	「非血縁骨髄移植と非血縁臍帯血移植の比較研究(若年成人)」PI:寺倉精太郎
<p>学会発表:寺倉精太郎 他 第76回日本血液学会学術集会(平成26年10月31日-11月2日)大阪国際会議場 Seitaro Terkura et al. 56th Annual Meeting of American Society of Hematology 2014/12/6-9) San Francisco 論文業績:投稿中</p>	
18-2	「年齢、体重、性別、疾患別にみたドナー別・ソース別の造血細胞移植実施状況と成績比較」PI:加藤俊一
<p>学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:</p>	
18-4	「非血縁者間移植の至適ドナーの検討を目的とした国際共同研究」PI:鎌塚八千代
<p>学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:済(WG研究業績一覧参照)</p>	
18-6	「急性白血病、慢性白血病急性転化および骨髄異形成症候群に対する同種造血幹細胞移植における移植ソースの影響および化学療法との比較」PI:田中正嗣
<p>学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:Tanaka M, Miyamura K, Terakura S, Imai K, Uchida N, Ago H, Sakura T, Eto T, Ohashi K, Fukuda T, Taniguchi S, Mori S, Nagamura-Inoue T, Atsuta Y, Okamoto S. Comparison of Cord Blood Transplantation with Unrelated Bone Marrow Transplantation in Patients Older than Fifty Years. Biol Blood Marrow Transplant. 2015;21(3):517-25.</p>	
18-7	「小児領域におけるドナー別(血縁・非血縁)・移植細胞ソース別(骨髄・臍帯血)による移植成績」PI:渡邊修大
<p>学会発表: 論文業績:</p>	
18-8	「非血縁者間臍帯血移植とGVH方向1抗原以内不適合血縁者間移植の移植成績の比較」PI:諫田淳也
<p>学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:済(WG研究業績一覧参照)</p>	
18-9	「ABO血液型不適合が同種移植成績に与える影響-移植細胞ソースによる違い」PI:木村文彦
<p>学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:</p>	
18-10	「重症再生不良性貧血に対する血縁者間造血細胞移植成績の国際比較」PI:木村文彦
<p>学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:</p>	

18-11	「非血縁者間骨髄移植におけるドナー年齢と移植成績およびその結果に基づいた臍帯血移植との比較」 PI:瀬尾幸子
学会発表: 論文業績:	
18-12	「HLA 一致血縁ドナーからの成人造血悪性腫瘍に対する骨髄破壊の前処置による同種造血幹細胞移植 移植ソース 骨髄と末梢血幹細胞の比較」 PI:長藤宏司
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績:	
18-13	「HLA 適合血縁者間骨髄移植・末梢血幹細胞移植後の急性 GVHD — 人種および移植源による比較」 PI:諫田淳也
学会発表: Junya Kanda, Yachiyo Kuwatsuka, Ruta Brazauskas, Zhen-Huan Hu, MS , Koji Nagafuji, Takahiro Fukuda, Hisashi Sakamaki , Carmem Bonfim , Jignesh Dalal, MD , Theresa Hahn, Marcelo C. Pasquini, Yoshiko Atsuta, Wael Saber. Impact of Race on Graft-Versus-Host Disease Rates after HLA-Matched Sibling Bone Marrow or Peripheral Blood Hematopoietic Cell Transplantation: Comparison of North American Caucasian Versus Japanese Populations. Tandem meeting, 2015 Feb. 12-16 (San Diego)	
論文業績:	
18-14	「再生不良性貧血に対する臍帯血移植成績の検討と非血縁者間骨髄移植成績との比較」 PI: 鎌塚八千代
学会発表: 論文業績:	
18-15	「50 歳以上における HLA 一致同胞ドナーからの血縁者間骨髄・末梢血幹細胞移植と非血縁者間臍帯血移植の比較」 PI:小沼貴晶
学会発表: 論文業績:	

3. 会議開催記録(2014 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
1 月 11 日	国立がん研究センター	研究の進捗状況と、ワーキンググループで行うべき研究について

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014 年 12 月末時点まで)

(324)回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

本ワーキンググループは単独での研究ができていくという特徴から昨年度3つの目標を立てました。①積極的に他のWGに共同研究を提案する、②海外との共同研究を積極的に進める、③移植ソースの適切な供給体制を整えるための解析などのために、提供機関(日本骨髄バンク)などとの共同研究を進める、であります。海外との共同研究は3課題が申請され、1課題が論文化されました。海外との共同研究は主導的な立場を取ることができないことが課題ですが、研究遂行には学ぶことも多く、残りの研究とも解析が進んでいます。これらの方針を積極的に進めるためには指導力、交渉力が必要であり、次期WG責任者に防衛医科大学校の木村文彦先生が選出されました。

19: GVHD 予防法と GVHD

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 村田 誠	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
吾郷 浩厚	島根県立中央病院	血液腫瘍科
足立 壮一	京都大学医学研究科	人間健康科学系専攻
池亀 和博	兵庫医科大学病院	血液内科
磯山 恵一	昭和大学藤が丘病院	小児科
稲本 賢弘	国立がん研究センター中央病院	造血幹細胞移植科
内田 直之	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
宇都宮 與	公益財団法人慈愛会 今村病院分院	血液内科
大島 久美	広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療研究センター	血液・腫瘍内科研究分野
垣花 和彦	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
加藤 剛二	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター血液腫瘍科
諫田 淳也	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
木藤 克之	滋賀医科大学附属病院	無菌治療部
酒井 リカ	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	腫瘍内科
瀬尾 幸子	Fred Hutchinson CRC	Infectious Disease Division
高木 伸介	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
高塚 祥芝	公益財団法人慈愛会 今村病院分院	血液内科
高見 昭良	愛知医科大学内科学講座	血液内科
田中 淳司	東京女子医科大学病院	血液内科
寺倉 精太郎	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
東梅 友美	ミシガン大学	
仲宗根 秀樹	Stanford University School of Medicine	Division of Blood and Marrow Transplantation
永田 泰之	浜松医科大学	血液内科
中根 孝彦	大阪市立大学医学部附属病院	血液内科・造血細胞移植科
西脇 聡史	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
福田 隆浩	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
古川 達雄	長岡赤十字病院	血液内科
森島 泰雄	愛知県がんセンター研究所	疫学・予防部
森 毅彦	慶應義塾大学病院	血液内科
矢野 真吾	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
横山 洋紀	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
綿本 浩一	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	血液・腫瘍内科
芦田 隆司	近畿大学医学部附属病院	血液・膠原病内科
豊嶋 崇徳	北海道大学病院	血液内科
和氣 敦	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院	血液内科
今橋 伸彦	名古屋大学大学院医学系研究科	血液・腫瘍内科学
梅田 雄嗣	京都大学大学院医学研究科	発達小児科学

小林 真一	防衛医科大学校病院	血液内科
近藤 忠一	京都大学医学部附属病院	血液・腫瘍内科
杉田 純一	北海道大学病院	血液内科
高松 博幸	金沢大学医薬保健研究域医学系細胞移植学	血液内科
西田 徹也	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
伊藤 歩	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
西森 久和	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	血液・腫瘍・呼吸器内科学
大中 貴史	小倉記念病院	血液内科
後藤 守孝	東京医科大学病院	血液内科
森下 剛久	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	血液・腫瘍内科
吉永 健太郎	東京女子医科大学病院	血液内科
松岡 賢市	岡山大学病院	血液・腫瘍内科
岡村 郁恵	静岡県立静岡がんセンター	血液・幹細胞移植科
豊崎 誠子	東海大学医学部内科学系	血液腫瘍内科
福島 健太郎	りんくう総合医療センター	血液内科
新井 康之	京都大学医学部附属病院	血液・腫瘍内科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

19-1	「シクロスポリンおよびタクロリムスによるGVHD予防法の比較検討」 PI:酒井リカ
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:投稿中	
19-2	「血液悪性腫瘍に対する同種造血細胞移植における抗リンパ球グロブリンの臨床的検討」 PI:加藤剛二
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:	
19-3	「前処置別の急性 GVHD のリスク因子解析」 PI:仲宗根秀樹
学会発表:済(WG研究業績一覧参照)	
論文業績:Nakasone H, Fukuda T, Kanda J, Mori T, Yano S, Kobayashi T, Miyamura K, Eto T, Kanamori H, Iwato K, Uchida N, Mori S, Nagamura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Teshima T, Murata M; on behalf of the GVHD working group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. Impact of conditioning intensity and TBI on acute GVHD after hematopoietic cell transplantation. <i>Bone Marrow Transplant.</i> (in press).	
19-5	「既存データを用いた年齢別の急性 GVHD 発症後の予後の検討」 PI:中根孝彦
学会発表:済(WG研究業績一覧参照)	
論文業績:Nakane T, Fukuda T, Kanda J, Taniguchi S, Eto T, Ohashi K, Nakamae H, Kurokawa M, Mori T, Morishima Y, Nagamura-Inoue T, Sakamaki H, Atsuta Y, Murata M. Age influences post-GVHD non-relapse mortality in adults with acute GVHD of varying severity following allogeneic hematopoietic cell transplantation. <i>Leuk Lymphoma.</i> (in press).	
19-6	「急性 GVHD に対するステロイド一次治療の成績」 PI:村田誠
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:済(WG研究業績一覧参照)	
19-7	「GVHD と TMA の関連性の検討」 PI:吾郷浩厚
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:	
19-8	「既存データを用いた臓器別慢性 GVHD の発症様式、発症頻度、予後の解析」 PI:諫田淳也
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:済(WG研究業績一覧参照)	
19-9	「一元化管理事業データに基づく造血幹細胞移植後の閉塞性細気管支炎の解析」 PI:仲宗根秀樹
学会発表:済(WG研究業績一覧参照) 論文業績:済(WG研究業績一覧参照)	

19-10	「GVHD と GVL 効果に対するドナーとレシピエントの性別の影響」 PI:大島久美
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績:	
19-11	「臍帯血移植における GVHD 発症と GVL 効果の相関に関する研究」 PI: 藤田淳也
学会発表:Kanda J et al. 2015 Tandem Meetings, Feb 11-15, 2015, San Diego, USA. 論文業績:	
19-17	「ガンマグロブリン予防投与の有無が GVHD 等の造血幹細胞移植成績に及ぼす影響:後方視的解析」 PI: 高松博幸
学会発表: 論文業績:	
19-19	「小児急性骨髄性白血病同種移植症例におけるシクロスポリン持続点滴法と分割静注法の有効性と安全性の比較検討」 PI: 梅田雄嗣
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績:Umeda K, Adachi S, Tanaka S, Ogawa A, Hatakeyama N, Kudo K, Sakata N, Igarashi S, Ohshima K, Hyakuna N, Chin M, Goto H, Takahashi Y, Azuma E, Koh K, Sawada A, Kato K, Inoue M, Atsuta Y, Takami A, Murata M; on behalf of the GVHD Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. Comparison of continuous and twice-daily infusions of cyclosporine A for graft-versus-host-disease prophylaxis in pediatric hematopoietic stem cell transplantation. <i>Pediatr Blood Cancer.</i> (in press).	
19-21	「ステロイド抵抗性急性 GVHD に対する ATG 治療の成績」 PI: 村田誠
学会発表: 論文業績:	
19-22	「同種臍帯血移植における至適免疫抑制療法に関する後方視的検討」 PI: 寺倉精太郎
学会発表: 論文業績:	
19-23	「血液悪性腫瘍患者における初回同種造血幹細胞移植後の II 度以上急性 GVHD 発症時期別リスク因子と予後に関する研究」 PI: 後藤守孝
学会発表: 論文業績:	
19-24	「肝臓急性 GVHD 発症リスクの解析」 PI: 新井康之
学会発表:Arai Y et al. 2015 Tandem Meetings, Feb 11-15, 2015, San Diego, USA. 論文業績:投稿中	

3. 会議開催記録(2014 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
2014/1/12	国立がん研究センター中央病院	各研究課題の進捗状況の報告、二次調査を要する研究についての議論など
2014/7/6	名古屋第一赤十字病院	各研究課題の進捗状況の報告など

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014 年 12 月末時点まで)

(933) 回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

当 WG では発足当初よりメンバー間で活発かつオープンな議論がなされています。各研究課題は精力的に進められており、開設以来これまでに 6 編の欧文論文が受理され 2 編の欧文論文が現在投稿されています。今年度に新たに加わったメンバーからも早速新しい研究が提案され、一部は既に学会発表に至るものもあります。また GVHD に関する TRUMP データについてより適切な調査項目への変更の提案も行っています。引き続き、新メンバーの加入を歓迎いたします。

20: GVHD 以外の移植関連合併症

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 福田 隆浩	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
今橋 真弓	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
大島 久美	広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療研究センター	血液・腫瘍内科研究分野
大橋 一輝	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
鬼塚 真仁	東海大学医学部付属病院	血液腫瘍内科
加藤 元博	東京大学医学部附属病院	無菌治療部(小児科)
黒澤 彩子	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
小池 隆志	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
小嶋 靖子	東邦大学医療センター大森病院	小児科学講座
鈴木 律朗	島根大学医学部附属病院	腫瘍・血液内科
谷口 修一	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液科
田野崎 隆二	国立がん研究センター 中央病院	輸血療法科
辻 正徳	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
土居崎 小夜子	名古屋大学医学部附属病院	小児科
中沢 洋三	信州大学医学部附属病院	小児科
仲宗根 秀樹	Stanford University School of Medicine	Division of Blood and Marrow Transplantation
長村 登紀子	東京大学医科学研究所附属病院	セルプロセッシング・輸血部
名和 由一郎	愛媛県立中央病院がん治療センター	血液内科
西田 徹也	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
林 良樹	大阪市立大学	血液内科・造血幹細胞移植科
藤田 直人	広島赤十字・原爆病院	小児科
松本 公一	国立成育医療研究センター	小児がんセンター 血液腫瘍科
三原 英嗣	愛知医科大学病院	血液内科
森 有紀	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
薬師神 公和	神戸大学医学部附属病院	腫瘍・血液内科
横山 洋紀	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
石田 文宏	信州大学医学部	保健学科 病因・病態検査学
太田 秀一	札幌北楡病院	内科
木村 文彦	防衛医科大学校病院	血液内科
高田 覚	群馬県済生会前橋病院	血液内科
竹中 克斗	九州大学病院	遺伝子細胞療法部
前田 猛	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	血液内科
池邊 太一	大分県立病院	血液内科
石井 一慶	関西医科大学附属滝井病院	血液腫瘍内科
井上 明威	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
植木 俊充	長野赤十字病院	血液内科
緒方 正男	大分大学医学部附属病院	血液内科

小林 真一	防衛医科大学校病院	血液内科
重松 明男	北海道大学病院	血液内科
杉田 純一	北海道大学病院	血液内科
高野 久仁子	大分大学医学部附属病院	血液内科
高松 博幸	金沢大学医薬保健研究域医学系細胞移植学	血液内科
中野 伸亮	公益財団法人慈愛会今村病院分院	血液内科
藤井 伸治	岡山大学病院	輸血部
伊藤 歩	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
冲中 敬二	国立がん研究センター 中央病院	総合内科
藤 重夫	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
大中 貴史	小倉記念病院	血液内科
森下 喬允	名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座	血液腫瘍内科
森下 剛久	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	血液・腫瘍内科
吉永 健太郎	東京女子医科大学病院	血液内科
栗田 尚樹	筑波大学附属病院	血液内科
岡村 郁恵	静岡県立静岡がんセンター	血液・幹細胞移植科
栗山 幸大	和歌山県立医科大学	血液内科
米澤 昭仁	小倉記念病院	血液内科
荒川 ゆうき	埼玉県立小児医療センター	血液・腫瘍科
篠原 明仁	東京女子医科大学病院	血液内科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

20-1	「造血幹細胞移植後サイトメガロウイルス感染症の発症頻度、危険因子、予防法に関する研究」 PI: 西田徹也
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-2	「非血縁者間移植患者におけるウイルス感染症の検討」 PI: 森有紀
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-3	「同種造血幹細胞移植後の出血性膀胱炎(HC)に対する標準的予防法・早期治療法の確立に向けた抗ウイルス薬の HC 発症抑制効果に関する検討」 PI: 中沢洋三
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-4	「造血幹細胞移植後合併症と長期予後に与える HCV 既感染の影響」 PI: 仲宗根秀樹
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績: 済(WG 研究業績一覧参照)	
20-5	「同種造血幹細胞後の深在性真菌症に関する検討」 PI: 大島久美
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-6	「一元化管理事業データに基づく造血幹細胞移植後の器質化肺炎(COP/BOOP)の解析」 PI: 仲宗根秀樹
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	

論文業績: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
20-7	「Hematopoietic Cell Transplantation Specific Comorbidity Index (HCT-CI)を用いた同種造血幹細胞移植後の予後予測に関する研究」 PI: 横山洋紀
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-8	「同種造血幹細胞移植後の類洞閉塞症候群の発症割合、リスク因子ならびに治療法に関する研究」 PI: 薬師神公和
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-9	「同種造血幹細胞移植後の微小血管症の発症割合、リスク因子、予後に関する研究」 PI: 名和由一郎
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-10	「小児および成人における移植後非感染性肺合併症に関する検討」 PI: 鬼塚真仁
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-11	「造血幹細胞移植後ウイルス感染の造血器悪性腫瘍再発に及ぼす影響に関する研究」 PI: 竹中克斗
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-12	「小児に対する同種造血幹細胞移植後の生着不全に対する再移植の予後」 PI: 加藤元博
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
20-13	「同種造血幹細胞移植前の糖尿病が予後に与える影響について」 PI: 高野久仁子
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績: Takano K, Fuji S, Uchida N, Ogawa H, Ohashi K, Eto T, Sakamaki H, Morishima Y, Kato K, Suzuki R, Fukuda T. Pre-transplant diabetes mellitus is a risk factor for non-relapse mortality, especially infection-related mortality, after allogeneic hematopoietic SCT. <i>Bone Marrow Transplant.</i> (in press).	
20-14	「骨髓非破壊的移植における生着前感染症」 PI: 重松明男
学会発表:	
論文業績:	
20-15	「同種造血幹細胞移植における血流感染症の発症、リスク因子、予後に関する解析」 PI: 井上明威
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-16	「血小板生着不全のリスク因子と予後に及ぼす影響」 PI: 木村文彦
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
20-17	「同種造血幹細胞移植患者における侵襲性肺炎球菌感染症の特徴」 PI: 冲中敬二
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	

20-18	「小児および成人における移植後非感染性肺合併症に関する検討:二次調査」 PI:鬼塚真仁
学会発表: 論文業績:	
20-19	「同種造血幹細胞移植前の BMI と予後の関連について」 PI:藤重夫
学会発表:済(WG 研究業績一覧参照) 論文業績:Fuji S, Takano K, Mori T, Eto T, Taniguchi S, Ohashi K, Sakamaki H, Morishima Y, Kato K, Miyamura K, Suzuki R, Fukuda T. Impact of pretransplant body mass index on the clinical outcome after allogeneic hematopoietic SCT. <i>Bone Marrow Transplant.</i> 2014;49(12):1505-12.	
20-20	「移植後再発に対する2回目同種移植における HCT-CI の重要性についての検討」 PI:藤重夫
学会発表:第 37 回日本造血細胞移植学会総会(2015 年 3 月 5 日-3 月 7 日)、神戸 論文業績:	
20-21	「本邦における同種造血幹細胞移植前 HCT-CI scoring system の再構築」 PI:藤重夫
学会発表:第 76 回日本血液学会学術集会(2014 年 10 月 31 日-11 月 2 日)、大阪 論文業績:	
20-22	「同種造血幹細胞移植後のドナー細胞由来造血器腫瘍についての解析」 PI:加藤元博
学会発表: 論文業績:	
20-23	「同種造血細胞移植後 HHV-6 脳炎: 発症頻度、危険因子及び予後に関する後方視的研究」 PI:緒方正男
学会発表: 論文業績:	
20-24	「造血幹細胞移植後のサイトメガロウイルス再活性化および感染症に対する、前処置の影響」 PI:栗田尚樹
学会発表: 論文業績:	

3. 会議開催記録(2014 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
2014 年 1 月 11 日	国立がん研究センター	進行中および新規の研究課題について検討

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014 年 12 月末時点まで)

(43)回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

造血幹細胞移植後の GVHD 以外の合併症は、感染症や臓器障害など広範囲におよび、移植関連死亡の主要な原因となっている。本 WG では、臨床的に意義のあるエビデンスを発信するために活動している。国内・海外の学会で多数の発表を行っており、今年度は2報の英文論文を報告している。TRUMP 内の GVHD 以外の合併症に関する情報は限られており、これまでに二次調査を含む研究を3つ行った。今後も新規の研究案を募集し、活動性を高めていきたい。

21: 晩期合併症とQOL

1. WGメンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 山下 卓也	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
熱田 由子	日本造血細胞移植データセンター	
飯田 美奈子	愛知医科大学	造血細胞移植振興寄附講座
石川 隆之	神戸市立医療センター中央市民病院	血液内科
磯山 恵一	昭和大学藤が丘病院	小児科
稲本 賢弘	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
井上 雅美	大阪府立母子保健総合医療センター	血液・腫瘍科
大島 久美	広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療研究センター	血液・腫瘍内科研究分野
岡本 真一郎	慶應義塾大学病院	血液内科
黒澤 彩子	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
桑原 英幸	ゆう在宅クリニック	
河野 彰夫	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	血液・腫瘍内科
酒井 リカ	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	腫瘍内科
塩原 正明	松本歯科大学病院	小児科
谷口 修一	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液科
田淵 健	がん・感染症センター 都立駒込病院	小児科
仲宗根 秀樹	Stanford University School of Medicine	Division of Blood and Marrow Transplantation
廣川 誠	秋田大学大学院医学系研究科	総合診療・検査診断学
藤澤 信	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	血液内科
堀越 泰雄	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院	血液腫瘍科
増田 昌人	琉球大学医学部附属病院	がんセンター
三原 英嗣	愛知医科大学病院	血液内科
森本 克	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
森 有紀	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
石田 也寸志	愛媛県立中央病院	小児科
瀬戸 愛花	名古屋第一赤十字病院	血液内科
初見 菜穂子	群馬県済生会前橋病院	血液内科
早川 晶	神戸大学医学部附属病院	小児科
佐藤 篤	宮城県立こども病院	血液腫瘍科
西森 久和	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	血液・腫瘍・呼吸器内科学
福田 隆浩	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
豊崎 誠子	東海大学医学部内科学系	血液腫瘍内科
山崎 聡	独立行政法人国立病院機構 九州医療センター	血液内科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

21-4	「同種造血幹細胞移植における晩期死亡と死因の解析」 PI: 熱田由子
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
21-7	「同種造血幹細胞移植後の晩期再発に関する検討」 PI: 山下卓也
学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
21-8	「自家造血幹細胞移植における晩期死亡と死因の解析」 PI: 飯田美奈子
学会発表: Minako Iida et al. 40th Annual Meeting of EBMT, Mar 30-Apr 2, 2014, Milan, Italy	
論文業績:	

3. 会議開催記録(2014年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2014/03/07 09:15-10:45	沖縄コンベンションセンター(宜野湾市)	1. QOL 横断的観察研究の進捗状況報告 2. 同種移植における晩期死亡と死因解析研究に関する報告 3. 自家移植における晩期死亡と死因解析研究の進捗状況 4. 同種移植後の晩期再発研究の進捗状況
2014/03/23 12:00-16:00	国立がん研究センター中央病院(東京都)	1. QOL 横断的観察研究の進捗状況報告(成人領域, 小児領域) 2. 症例集積推進のための方策の検討(小児領域) 3. データ解析計画の検討(成人領域) 4. 派生研究の提案と審議 5. WGにおける研究課題の進捗状況報告
2014/07/05 12:30-13:30	名古屋第一赤十字病院(名古屋市)	1. QOL 横断的観察研究の進捗状況報告 2. データ固定作業について(成人領域) 3. 登録期間終了について(小児領域) 4. 新規研究課題の募集について

5. メーリングリストによる意見交換(メーリングリスト開設から 2014年12月末時点まで)

(491)回

6. WGの今後の活動方針・抱負など

晩期合併症とQOLワーキンググループ(WG)は、下記の2つの横断的観察研究プロトコルを主導的に作成した。

- ① 本邦の同種造血幹細胞移植後長期生存成人患者における Quality of Life に関する調査研究
 - ② 本邦の自家および同種造血幹細胞移植後長期生存小児患者における Quality of Life に関する調査研究
- 両研究は日本造血細胞移植学会主導研究として、2012年度に開始された。①は2014年4月に登録を終了し、48施設のご協力を得て、患者1155、医師1224の調査票を受領した。②は2014年8月に登録を終了し、31施設のご協力を得て、患者465、保護者199、医師549の調査票を受領した。(2015年1月31日現在) 現在、データセンターにて当該研究の解析準備を進めている。今後、参加施設及び当WG等が主体となって、移植後患者のQOLの改善を指向した研究を推進していく。

当WGでは、現在、TRUMPデータを用いた3課題の後方視的研究が遂行されている。今後も、現有のTRUMPデータにおける晩期合併症やQOLに関する限られた情報を基にして、新規課題を含めた後方視的研究を推進し、移植後晩期合併症の適切な管理と長期生存者のQOLの向上に資する情報の発信に努めたい。

22: ドナーの安全性(骨髄・末梢血)

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 小寺 良尚	愛知医科大学	造血細胞移植振興寄附講座
山下 卓也	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
飯田 美奈子	愛知医科大学	造血細胞移植振興寄附講座
磯山 恵一	昭和大学藤が丘病院	小児科
一戸 辰夫	広島大学病院	血液内科
尾関 和貴	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	血液・腫瘍内科
小原 明	東邦大学医療センター大森病院	小児科学講座
金 成元	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
澤 正史	安城更生病院	血液・腫瘍内科
塩原 正明	松本歯科大学病院	小児科
角南 一貴	独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター	血液内科
田地 浩史	愛知県がんセンター中央病院	血液・細胞療法部
塚田 信弘	日本赤十字社医療センター	血液内科
政氏 伸夫	北海道大学大学院 保健科学研究院	病態解析学分野
増田 昌人	琉球大学医学部附属病院	がんセンター
三田村 真	サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社	
宮村 耕一	名古屋第一赤十字病院	血液内科
薬師神 公和	神戸大学医学部附属病院	腫瘍・血液内科
安井 昌博	大阪府立母子保健総合医療センター	血液・腫瘍科
矢部 みはる	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
前田 猛	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	血液内科
飯田 浩充	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	細胞療法科
小林 直樹	札幌北榆病院	内科
矢部 普正	東海大学医学部付属病院	小児科・細胞移植科
矢内 友子	兵庫県立こども病院	血液腫瘍内科

2. 承認研究の進捗状況(2014年1月-12月 ※JSHCT2015を含む)

22-1	「Safety and risk of allogeneic peripheral blood stem cell donation: results of nation-wide consecutively prereistered 3,264 family donor survey in comparison with bone marrow donation in Japan」 PI:小寺良尚
	学会発表:済(「IV-4.血縁ドナー登録データ利用業績」参照)
	論文業績:済(「IV-4.血縁ドナー登録データ利用業績」参照)
22-2	「同種造血細胞ドネ이션の更なる促進のために」 PI:小寺良尚
	学会発表:済(「IV-4.血縁ドナー登録データ利用業績」参照)
	論文業績:

22-3	「血縁造血幹細胞ドナーの声」 PI:小寺良尚
学会発表:済(「IV-4.血縁ドナー登録データ利用業績」参照)	
論文業績:済(「IV-4.血縁ドナー登録データ利用業績」参照)	
22-5	「小児骨髄移植ドナーの安全性」 PI:矢部みはる
学会発表:済(「IV-4.血縁ドナー登録データ利用業績」参照)	
論文業績:	
22-6	「小児末梢血幹細胞移植ドナーの安全性に関する検討」 PI:塩原正明
学会発表:	
論文業績:	

3. 会議開催記録 (2014年1月-12月)

日時	場所	会議内容

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2014年12月末時点まで)

()回

5. WGの今後の活動方針・抱負など

--